

コロナ禍における各国・地域の動向について

日本人ビジネス関係者ら約440名が6/25~27、ベトナムに特例措置で入国。ベトナム日商らが中心となり臨時便を調整し実現。

世界の新型コロナ感染者数は1,200万人(7/9現在)。

国際労働機関(ILO)は6/30、2020年4~6月期の就労時間が感染拡大前の2019年10~12月期に比べ14%縮小したと発表。フルタイムの労働者4億人が仕事を失った計算。

国連貿易開発会議(UNCTAD)は、観光産業が約129兆円の収入を失うと報告。世界GDPの1.5%に相当。

【EU】約90兆円規模の新型コロナ復興基金を6/19首脳会議で討議するも折り合わず。7/17~18再度討議へ。

【EU】日本ほか15ヶ国の観光客等を7/1~受け入れ。

【ドイツ】メルケル首相は6/29、環境規制の緩い国からの輸入品に対し「国境炭素税」の導入が必要と指摘。

【英国】EU離脱の「移行期間」を延長せず年末に終了予定。日本とは日英FTA交渉を6/9に開始。

【中国】春節以来、中国に戻れない日本人駐在員が1,158人に上る(上海日本商工クラブなど調査)。

【中国】香港国家安全維持法が6/30施行。

【シンガポール】日本からの就労パス等長期滞在資格保有者の条件付き入国を6/18から認める。

【NZ】入国規制以外の新型コロナ感染に伴う全ての規制措置を6/8撤廃。2021年APEC会合のホスト国としてオンライン開催とすることを決定。

世界の新型コロナ感染者数 1,200万人

7月9日現在

1	米国	3,051,427
2	ブラジル	1,713,160
3	インド	742,417
4	ロシア	699,749
5	ペルー	312,911
6	チリ	303,083
7	英国	288,511
8	メキシコ	275,003
9	スペイン	252,513
10	イラン	248,379

国別感染者数

IMFによる
世界経済見通し

2020年 ▲4.9%

2021年 5.4%

経済損失は2年間で
▲1,300兆円と試算

56 日本 | 20,261

北米・
中南米

【北米】NAFTAに替わる新たな貿易協定「米国・メキシコ・カナダ協定」(USMCA)が7/1発効。

【米国】6月の失業率は11.1%と前月(13.3%)から改善。戦後最悪の4月(14.7%)から段階的に持ち直し。

【アルゼンチン】債務危機問題で政府と債権者との債務再編交渉を8/4まで再度延長。

日
本

5月の貿易収支、▲8,334億円と2カ月連続の赤字。輸出額は4兆1848億円と前年同月比▲28.3%。対米貿易黒字は過去最少の102億円に縮小。

政府は出入国制限の緩和をベトナム、タイ、オーストラリア、ニュージーランドの4ヶ国と調整へ。

今後の
主要日程

7/17~18 EU首脳会議

7/18~19 G20 財務相・中央銀行総裁会議

7/22~23 G20 デジタル経済相会合